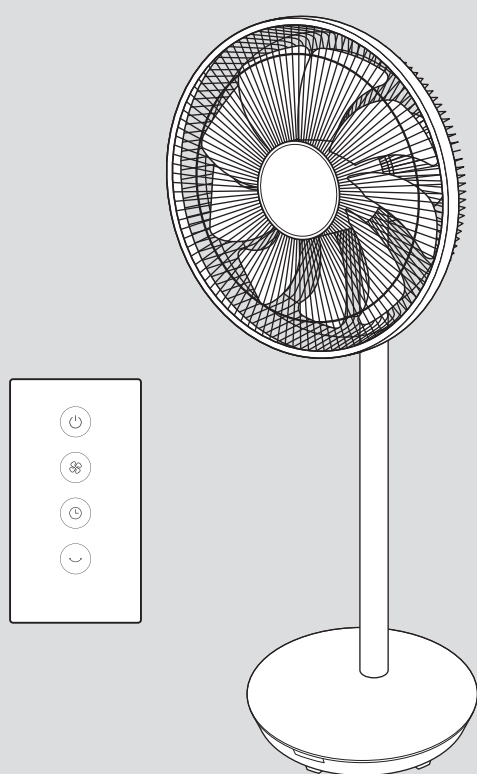


THREEUP

DCリビングファン

LF-T2014

取扱説明書



本製品は日本国内専用です。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

目次

はじめに

安全上のご注意	1~3
各部のなまえ	4~5
パッケージ内容	5
仕様	5

ご使用前に

リモコンについて	6
組み立てかた	7~10

ご使用方法

運転する	11
停止する	11
風量を切り替える	11
オフタイマーを使う	12
首振り運転をする	12

点検・修理

お手入れと保管方法	13
故障かな?と思ったら	14
長期使用製品についてのご注意	14
保証・サービス	裏表紙

はじめに







安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。
また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--	----------------------------------	---	--------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。

   	この図記号は「禁止」されている内容です。	 	この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。
--	----------------------	---	--------------------------

警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。
火災、感電、ケガの原因になります。
修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。修理が必要な場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



プラグを抜く

長時間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による火災、感電の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気が多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。
本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。
感電、火災、故障の原因になります。



禁止

お子様だけで使わせしないでください。
感電やケガ、事故の原因になります。

屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。
絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。
動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

本体のすき間にピンや針金などの異物を入れないでください。
感電や故障の原因になります。

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本体の変形によるショート、発火の原因になります。



禁止

引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないでください。
また、本体に向けて吹きかけないでください。
爆発や火災の原因になります。

風を長時間、直接身体にあてないでください。
特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方は注意してください。
健康を害する原因になります。

ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しないでください。
火災ややけどの原因になります。

乳幼児の手の届くところにボタン電池を置かないでください。
ボタン電池を誤飲する原因になります。
万一、誤飲した場合はすぐに医師にご相談ください。

ボタン電池を火の中に入れて、水に濡らしたりしないでください。
また、分解や加熱をしないでください。
破裂や発熱の原因になります。

電源は必ず家庭用100V電源で使用してください。
異なる電圧での使用は故障、火災の原因になります。



必ず守る

電源プラグにホコリが付いている場合は、きれいに拭き取ってください。
ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

使用しない場合は、安全な場所に保管してください。
落下、衝撃、水濡れをする場所は避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。

警告

電源プラグや電源コードを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- 電源コードや電源プラグを乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだり、損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- コンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードや電源プラグが破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。



必ず守る

ボタン電池を保管、廃棄する際は、電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼ってください。

- 複数のボタン電池が重なり合うと、一方のボタン電池が導線として働き、電極がショートして破裂や発熱を引き起こし、火災につながるおそれがあります。
- 廃棄する際は、お住いの市町村の指示に従って廃棄してください。
- ヘアピンやコインなどの導電物と一緒に保管したり、持ち運んだりしないでください。

長時間リモコンを使用しないときは、ボタン電池をリモコンから取り出してください。

- 消耗したボタン電池を入れたままにしておくと、液漏れや腐食により、リモコンが故障する原因になります。
- 液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意し、すぐに電池を取り出してください。
- 漏れた液が体に付着した場合はよく洗い流してください。万一、液が目に入った場合はすぐに多量の水で洗い流し、医師にご相談ください。



必ず守る

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。

誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 電源コード、電源プラグが触ることができないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 運転中に異音がする。

その他異常と思われるときは、使用せずにスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。

注意

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。

故障の原因になります。

前ガードを取り外した状態で運転しないでください。

ケガや事故の原因になります。

運転中は本体を移動させないでください。移動する際は運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止



禁止

高所や足元が不安定な場所では使用しないでください。

落下、転倒などにより、ケガや事故の原因になります。

製品の上に物を置いたり、踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。

転倒、破損によるケガや事故の原因になります。

注意

送風口、吸気口をふさがないでください。衣類やカーテンなどで送風口や吸気口がふさがれると、過熱による本体の変形、発火の原因になります。

薬品などの周囲では使用しないでください。本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。

テレビ、パソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。テレビ、パソコン、オーディオ機器などに雑音が入る原因になります。

犬や猫などのペットの冷房用には使わないでください。ペットが本体や電源コードを傷つけ、漏電や故障の原因になります。

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

衣類の真下に設置しないでください。衣類が落下すると、吸い込みによる故障の原因となります。

ボタン電池を素手で取り扱わないでください。

- 電極 (+/-) を素手で同時に触ると、一気に放電して、消耗を早める原因になります。
- 汗や手油などが付着すると、接触不良の原因になります。



禁止

ボタン電池は電極 (+/-) の向きに十分注意して装着してください。正常に動作しない原因や、リモコンの故障の原因になります。

本機の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。



必ず守る

首振り運転をする場合は、周りに障害物がないことを確認してください。障害物で回転ができないと故障の原因となります。



接触禁止

ガードの内側や可動部に指を入れないでください。ケガの原因になります。

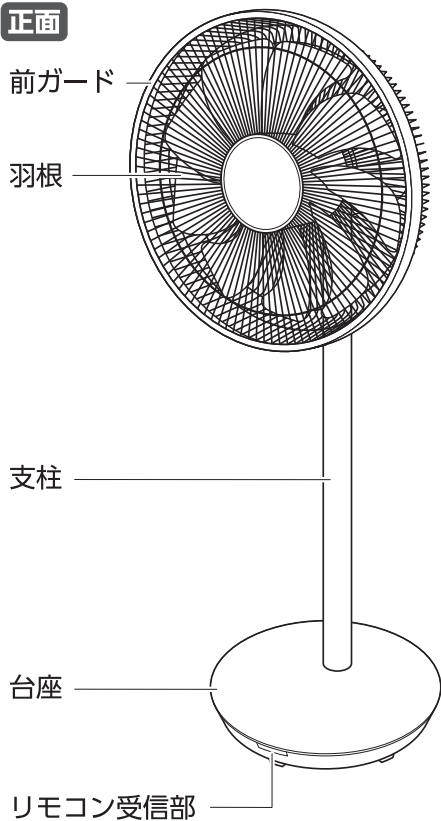


禁止

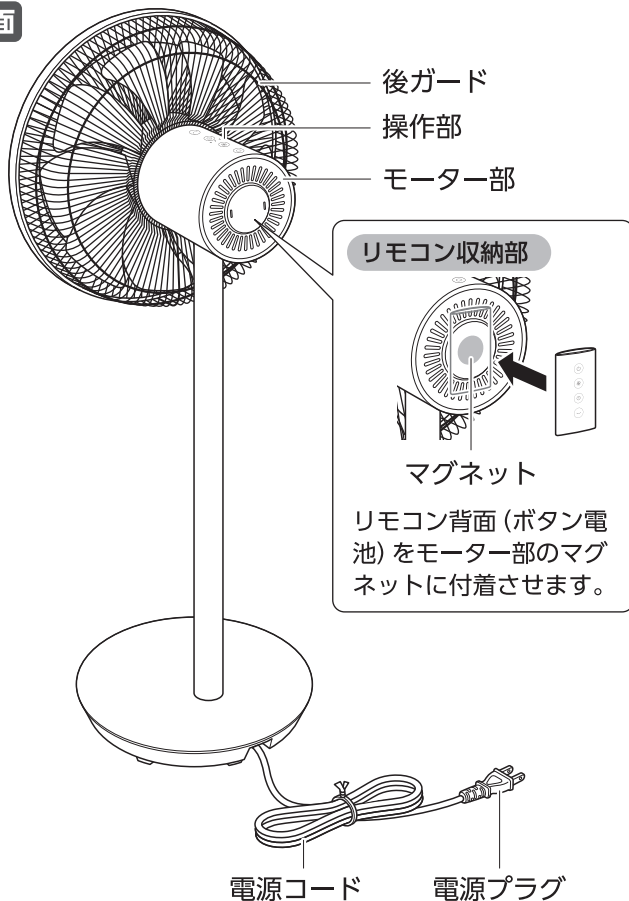
各部のなまえ

■ 本体

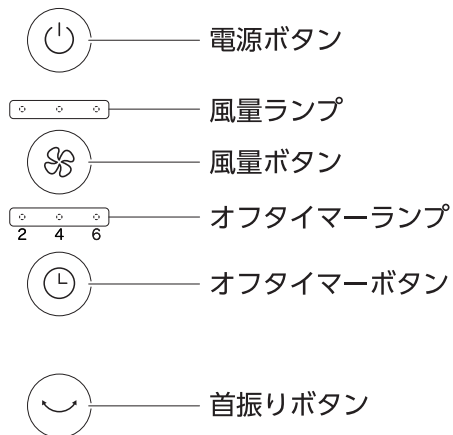
正面



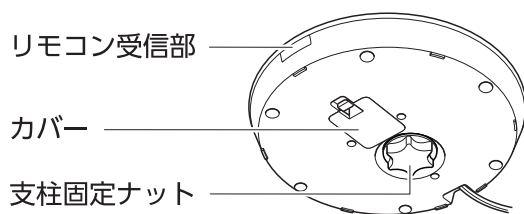
背面



操作部



台座底面

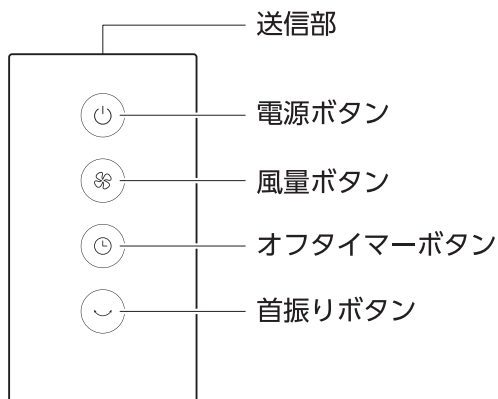


はじめに

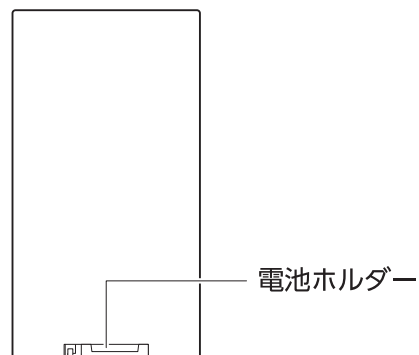
■ 付属品

リモコン

表面



裏面



パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部品名	個数	部品名	個数
本体一式（組立式）	1	リモコン（CR2032電池内蔵）	1
取扱説明書（保証書付き）本書	1	—	—

仕様

サイズ	幅35.5×奥行30×高さ89cm		
重量	約4.3 kg	材質	ABS、スチール
電源	AC100V 50/60Hz	消費電力	25W
1時間あたりの電気代	約0.7円	風量	6段階切替
オフタイマー設定	2、4、6時間	コード長さ	約1.5m
首振り	左右自動（約90°）、上下手動（上向き約10°、約20°、下向き約10°）		

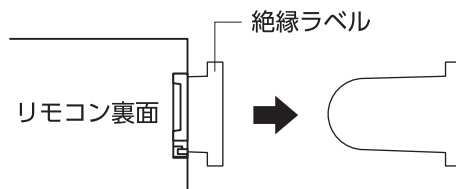
※ 商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

ご使用の前に

リモコンについて

工場出荷の段階でボタン電池が装着されています。ご使用前に絶縁ラベルを引き抜いてください。

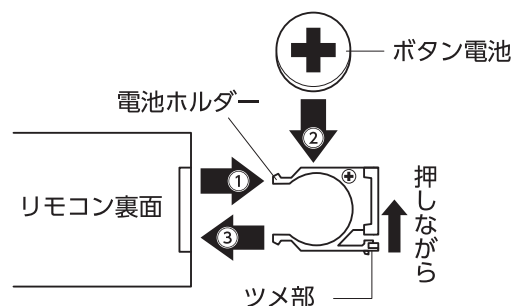
※製品に付属しているボタン電池はテスト用のため、早く消耗する場合があります。



■ ボタン電池の交換方法

使用するボタン電池は「CR2032」です。

- ① リモコン裏面の電池ホルダーのツメ部を、矢印方向に押しながら引き抜きます。
- ② 新しいボタン電池の【+】を上にして装着します。
- ③ 電池ホルダーを「カチッ」と音がするまではめ込みます。

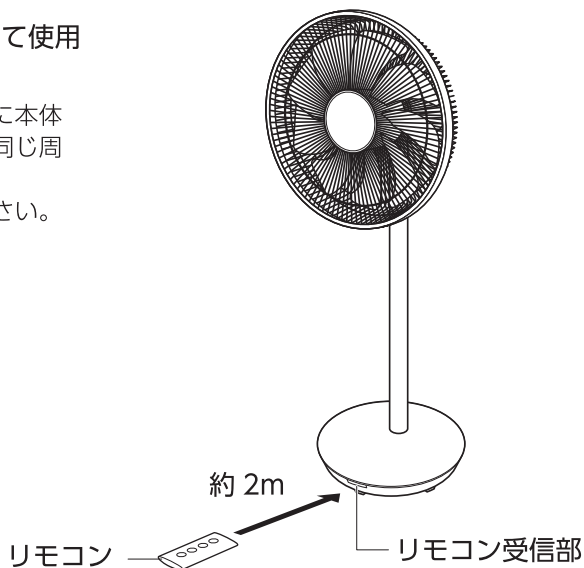


■ 操作範囲

リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて使用してください。操作距離は直線で約2mです。

テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、まれに本体が反応して動作することがあります。これは本製品と同じ周波数を利用している機器で起きる現象です。

そのような場合は本体に影響しない場所でご使用ください。



ご使用の前に

組み立てかた

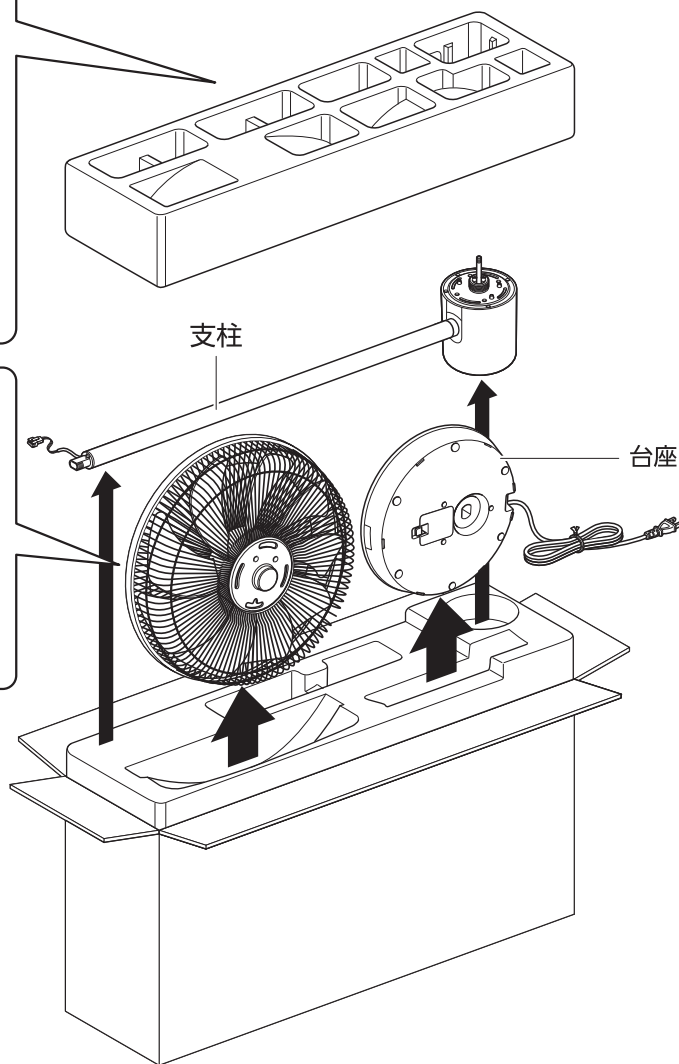
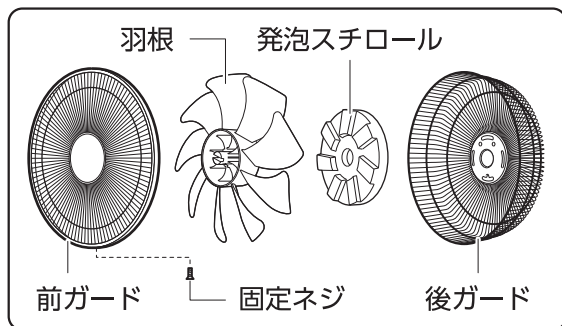
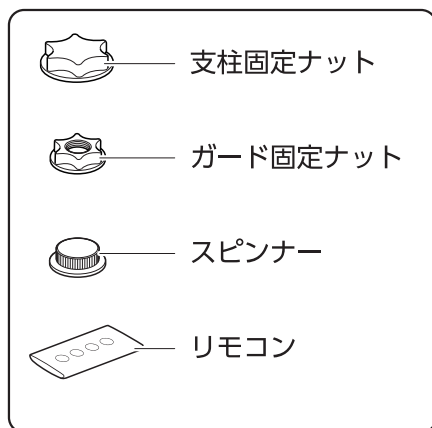
警告



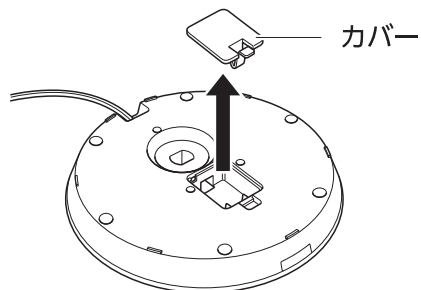
必ず守る

組み立て、分解の際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やケガの原因になります。

① 箱から各部品を取り出します。

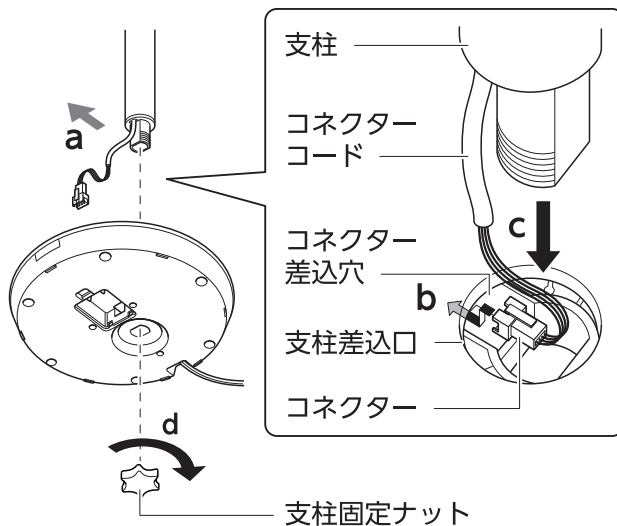


② 台座底面のカバーを取り外します。



③ 支柱を台座に取り付けます。

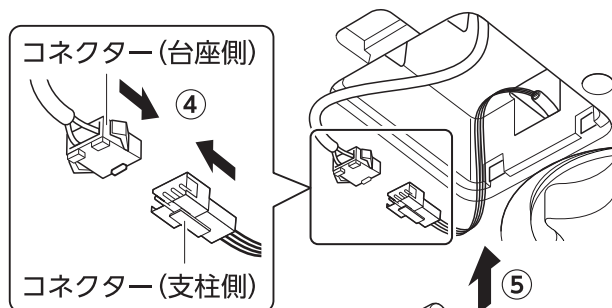
- a. 支柱のコンネクターコード側を台座の正面側に向けます。
- b. 支柱のコンネクターを台座のコンネクター差込穴に通します。
- c. 支柱を支柱差込口に差し込みます。
コンネクターコードを挟み込まないよう、ご注意ください。
- d. 支柱固定ナットを支柱に取り付け、時計回りに締め付けます。



④ コネクターを接続します。

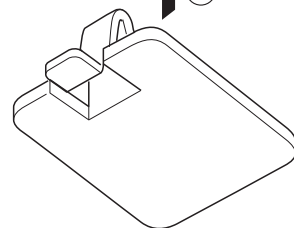
それぞれのコンネクターを右図の向きに合わせて、カチッと音がするまで差し込みます。

※コンネクターの向きが合っていないまま、無理矢理差し込むと、破損するおそれがあります。



⑤ カバーを台座に取り付けます。

コンネクターコードを挟み込まないよう、ご注意ください。



警告



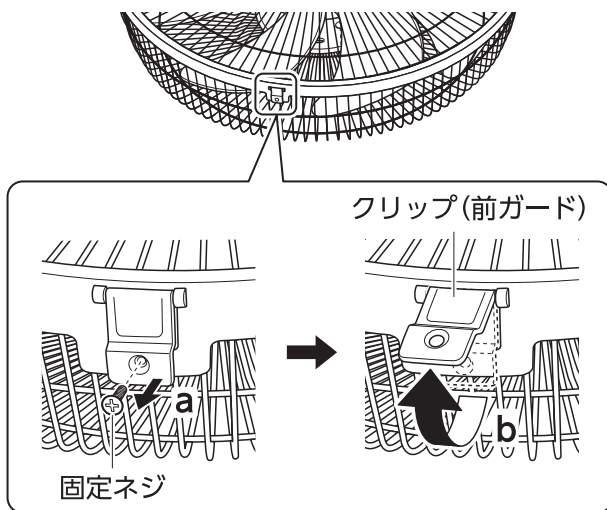
禁止

運転中やコンセントに電源プラグを差したままカバーを取り外し、コンネクターに触れたり、コンネクターを抜き差ししたりしないでください。感電や故障するおそれがあります。

ご使用の前に

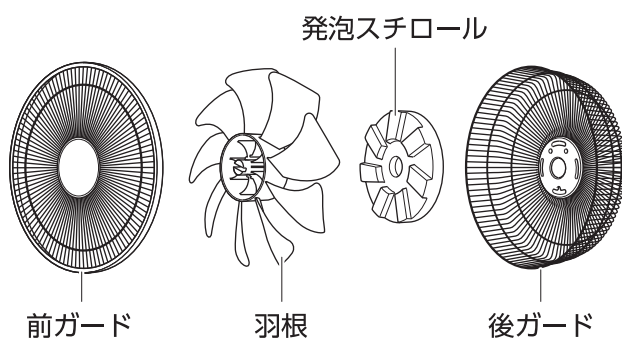
⑥ 前ガードと後ガードを分離させます。

- a. プラスドライバーを使用して固定ネジを取り外します。
固定ネジを紛失しないよう、ご注意ください。
- b. クリップを手前に引いて固定を解除し、前ガードを取り外します。



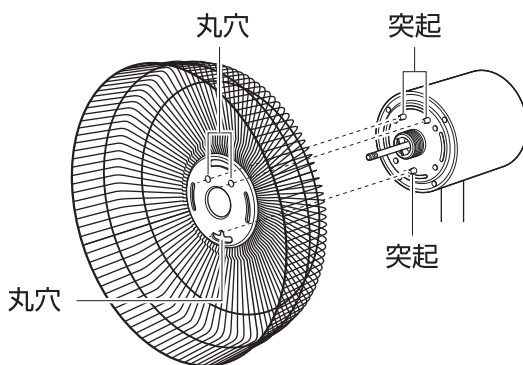
c. 羽根と製品保護用の発砲スチロールを取り出します。

発砲スチロールは保管の際に必要となるため、廃棄しないでください。

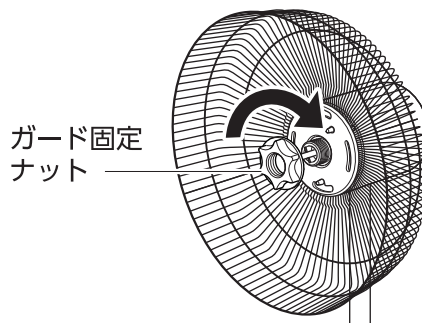


⑦ 後ガードをモーター部に取り付けます。

- a. 後ガードの丸穴とモーター部の突起の位置を合わせて取り付けます。



- b. ガード固定ナットをモーター部に取り付け、時計回りに締め付けます。



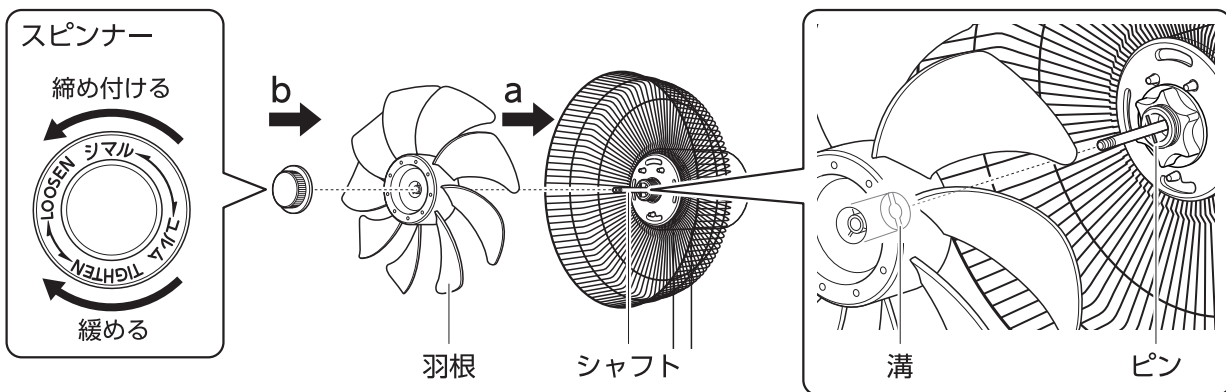
⑧ 羽根を取り付けます。

a. モーター部のシャフトに羽根を差し込みます。

羽根の溝とシャフトのピンの位置を合わせて取り付けてください。

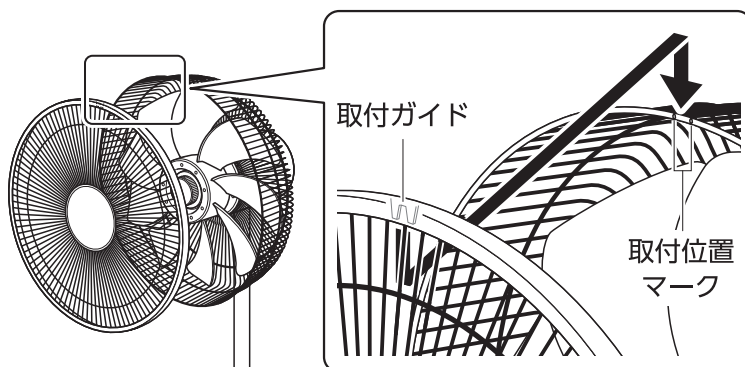
※ 溝とピンの位置が合っていないまま使用すると、本体が振動したり、音が大きくなったり、破損や故障の原因にもなります。

b. スピナーを反時計回りに締め付けて羽根を固定します。



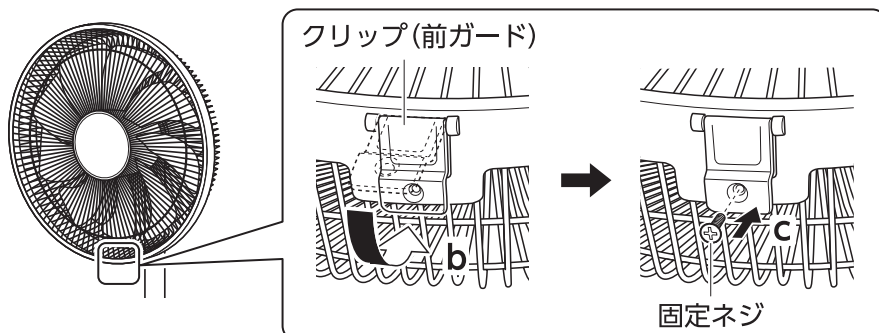
⑨ 前ガードを取り付けます。

a. 前ガード内側の取付ガイドと、後ガードの取付位置マークを合わせて取り付けます。



b. 前ガードのクリップを閉じて固定します。

c. プラスドライバーを使用して固定ネジを締め付けます。

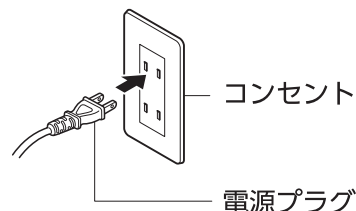


ご使用方法

運転する

- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。

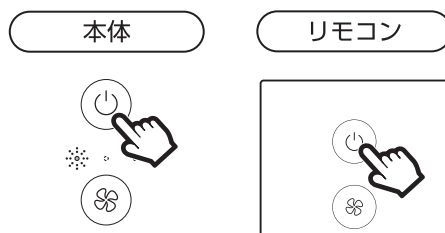
“ピッピッ”と電子音が鳴ります。



- ② 本体またはリモコンの『電源』ボタンを押します。

風量「1」で運転を開始します。

お好みで、風量設定、オフタイマー設定、首振り運転を行ってください。



メモリー機能

一度運転を停止させて再びご使用になるときは、停止時の設定で運転を再開します。(オフタイマー設定は除く)

初めてご使用になるときや電源プラグを差し直したときは、風量「1」で運転を開始します。

停止する

運転中に本体またはリモコンの『電源』ボタンを押します。

全てのランプが消灯して運転を停止します。

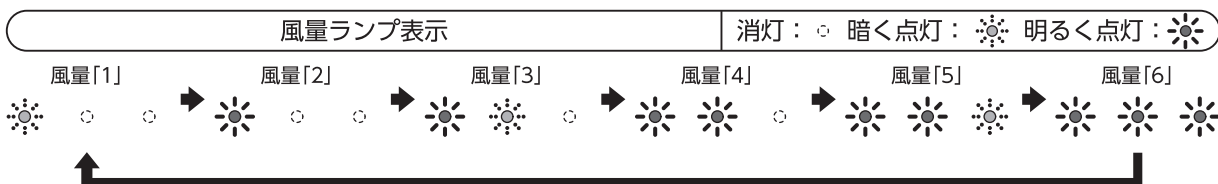
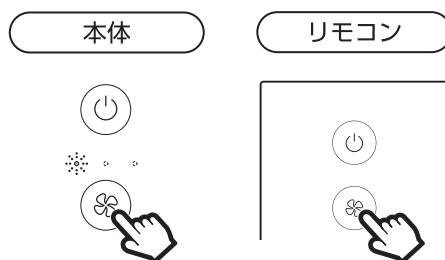
ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

風量を切り替える

運転中に本体またはリモコンの『風量』ボタンを押します。

『風量』ボタンを押すごとに風量が切り替わります。

- 風量は6段階で調節できます。
- 風量のレベルに応じて、3つの風量ランプが下図のように点灯します。



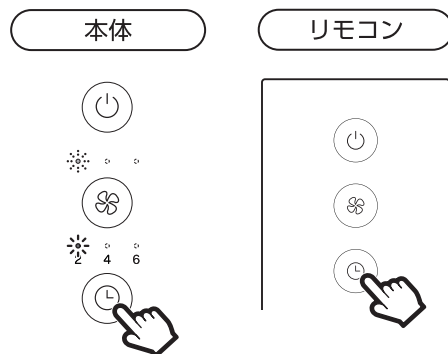
オフタイマーを使う

運転中に本体またはリモコンの『オフタイマー』ボタンを押します。

『オフタイマー』ボタンを押すごとに設定時間が切り替わり、設定に応じて『オフタイマー』ランプが点灯または消灯します。

2時間、4時間、6時間で設定が可能です。

オフタイマーを解除する場合は、『オフタイマー』ランプが消灯するまで『オフタイマー』ボタンを押してください。

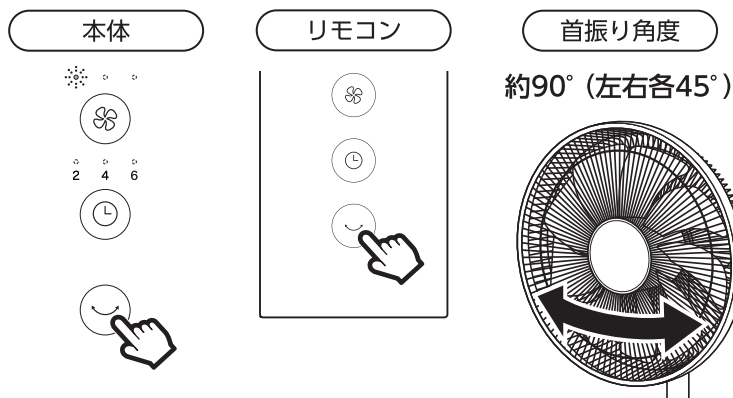


首振り運転をする

■ 左右方向の首振り

運転中に本体またはリモコンの『首振り』ボタンを押します。左右方向に約90° (左右各45°) の範囲で可動します。

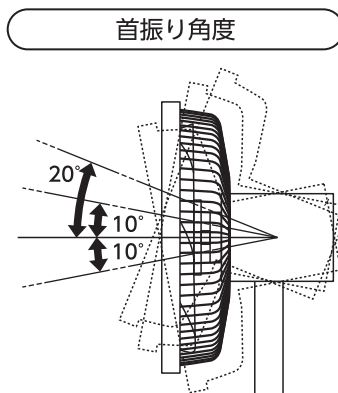
もう一度『首振り』ボタンを押すと、首振り運転を停止します。



■ 上下方向の首振り

ガード部を持ち、手動で角度を調節します。

- 3段階で角度を調節できます。
- モーター部と支柱のすき間に、指や手をはさまないように注意してください。



お手入れと保管方法

警告



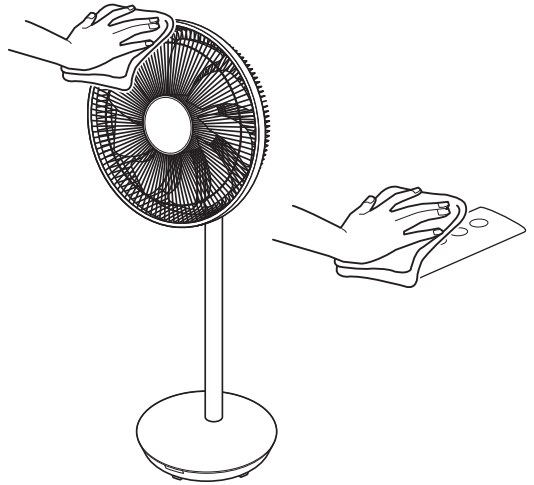
必ず守る

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やケガの原因になります。

■ 本体/リモコンのお手入れ

ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤に浸してよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
そのあと乾いた柔らかい布で拭いて、十分に乾かしてください。

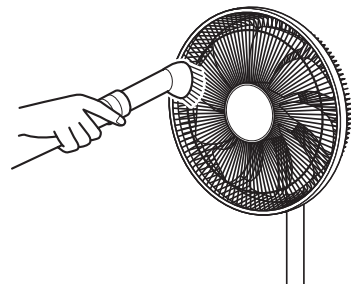
- お手入れには塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- リモコンのボタン電池は取り外してください。



■ 前ガード/後ガード/羽根のお手入れ

ホコリがたまった状態でご使用を続けると、モーターの加熱や異常音などの原因になります。定期的な点検、お手入れをしてください。

- すき間にたまったホコリは掃除機で吸い取ってください。
- お手入れには塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- 汚れがひどい場合は、「組み立てかた」(P.9の⑥～P.10の⑨)と逆の手順で前ガード、後ガード、羽根を取り外し、本体と同様のお手入れをしてください。



■ 保管方法

- お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、陰干しをしてしっかりと乾かします。
湿ったまま保管すると、カビの発生や故障の原因となります。
- リモコンからボタン電池を抜いて、ボタン電池の電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼って保管してください。
- 本体にポリ袋をかぶせてお買い上げ時の箱などに入れて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。
- お買い上げ時の箱に入れる場合は、各部品を取り外してP.7 ①のように収納してください。
 - 「組み立てかた」(P.8～P.10)と逆の手順で各部品を取り外してください。
 - 各部品には保護袋をかぶせてください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目の確認をお願いします。

症 状	考えられる原因	対処方法
羽根が回らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが外れている。 ●電源ボタンを押していない 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントに接続してください。 ●本体またはリモコンの『電源』ボタンを押してください。
運転が停止した	<ul style="list-style-type: none"> ●オフタイマーが設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●オフタイマーを設定すると、設定時間になると自動的に運転を停止します。設定をOFFにするか設定を変更してください。
リモコンで動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ●ボタン電池が消耗している。 ●ボタン電池の入れかた(+/-)が間違っている。 ●本体の受信部にリモコンを向けていない。またはリモコンと受信部の間に障害物がある。 ●本体とリモコンとの距離が離れている。 ●本体の受信部とリモコンの送信部が汚れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●新しいボタン電池に交換してください。 ●ボタン電池を正しい向きに入れ直してください。 ●障害物を取り除き、リモコンを本体に向けてください。また、誤作動などが発生する場合は、本体の設置場所を変更してください。 ●操作距離は直線で約2mです。操作位置または本体の設置場所を変更してください。 ●本体の受信部とリモコンの送信部のお手入れをしてください。
運転音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ●不安定な場所に設置している。 ●羽根やガードが正しく固定されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●水平で安定した場所に設置してください。 ●運転を停止させて、羽根の溝とシャフトのピンの位置が合っているか確認してください。またはスピナーや固定ナットが確実に締め付けられているか確認してください。
首振り時にカタコトと音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●首振り運転時に首振りモーターの音が聞こえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●故障ではありません。異常音と感じる場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

※ 当社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。

長期使用製品についてのご注意

長期間の使用により下記のような症状が見られた場合は、すぐに電源を切って、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはスリーアップカスタマーサポートにご相談ください。

●スイッチを入れてもファンが回らない。	●モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
●ファンが回っても、回転が不規則に変化する。	●電源コードが折れ曲がったり破損している。
●回転するときに異常な音や振動がする。	●電源コードに触れると、電源が切れたり入ったりする。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は右記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。製造年は本体ラベルに記載しています。

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「スリーアップカスタマーサポート」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容および期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載しています。

環境条件	電 圧	AC100V
	周 波 数	50/60Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
設 置		本書に基づく設置
負荷条件		本製品の最大定格での運転
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年